



八甲田地区 2011年6月23日
パークボランティア連絡会
第78号 会報

事務局(発行者) 阿部幸子
青森市中佃 2-15-5
Tel・Fax 017-741-8068
E-mail
pv.0514@ruby.plala.or.jp



6月に入り、さわやかな風と光に初夏の訪れを知り、野山も日増しに緑が濃くなってきました。

エゾハルゼミの鳴き声・郭公やうぐいすのさえずりも森を賑わしています。初夏の花たちも一斉にこの時を待っていたかの如く可憐に咲いています。PV活動も始まりました。各々の会員のやるべき活動が待っています。参加の連絡をPV事務局も待っています。

五・六月の活動

【田代平湿原ロープ張り作業】

三浦 英徳(青森市)

五月二十九日(日曜日)パークボランティアによる田代平湿原ロープ張り作業に同行しました。あいにく曇り空・霧雨状態のあまりすっきりしない天気でしたが、朝九時半の集合時間には多くの参加者が集まり、5班に分かれてロープ張り作業を実施しました。

今年は雪が多かったせいか湿原もまだ春の目覚めが始まったばかりのようでシヨウジョウバカマは所々に咲いていましたがちよつと寂しい風景でした。作業は一時間もかからず終了し、その後八甲田温泉の部屋で工藤樹一さんを講師に「PV自主自然観察プログラム」研修会がありました。

研修会は工藤さんの豊富な知識から様々な話があり、あつという間の一時間半でした。特に「台 早次」の話や「なぜそうなったのか」など出来事・時間・生物の関係を解りやすく教えていただき、大変勉強になりました。

今後でもできるだけ行事に同行し、PVの役割についてさらに学んで行きたいと考えていますので、宜しくお願い致します。



【残雪期の登山道パトロールに参加して】

小笠原 のり子(八戸市)

6月12日、PV20名が恒例の活動に参加しました。

夏堀さん指揮の下、植生保護の為に薬師沢にロープを張る隊と、ぬかるみからの排水や倒木の片づけ、鬼面沢斜面の雪切りをする隊に分かれて作業が行われました。

ロープを張っていると「ご苦労様」「お疲れ様」と声を掛けられ嬉しい気分。

11時半頃薬師沢ロープ張り終了と共に現地解散、9名が大岳経由でパトロール。頂上付では今咲いたばかりのヒメイチゲ・ミネズオウ・ミヤマキンバイが勢ぞろい。避難小屋も登山者が多かったのでベンチで昼食、下山途中、イワナシロードと思われる程の可憐な花が右左に咲き誇っていました。毛無岱ではミスバショウが賑やかでチングルマやワタスゲの花も顔をのぞかせて登山者を楽しませていました。高田さんゴミ拾い登山おつかれ様でした。



「十和田ビジターセンター再整備計画説明会」

東島 忠澄

6月7日、十和田湖畔休屋において、地元事業者・住民を対象とした標記説明会が開催され、本会より前田副会長とともに出席しましたので、整備計画の概要を報告します。

新ビジターセンターは、「乙女の像」方面に集中している観光客の分散化をめざし、遊覧船棧橋前広場にある現施設より約150m南側に移り、「太陽広場」と言われる緑地に新設される。

規模構造：木造一部2階建て

1階 791㎡、2階 302㎡

間取り：メイン展示室、ボランティア展示室、レクチャールーム、ボランティア室、事務室、トイレ、展望室(2F)等

工期 着手平成二十三年夏、完成二十四年度中

本施設は既存施設の3倍以上の広さを有し、展示室にはラウンジスペースを設けるなど全体的にゆったりとした間取りで、十和田湖の成因や四季がジオラマなどで紹介される。

本会と関係する分野では、ボランティア手作りの展示棚及びクラフト制作体験コーナーを設けたボランティア展示室(60㎡)、さらにボランティア作業の場となるボランティア室(40㎡)が計画されている。このように本施設での情報提供、自然解説、展示品の更新などにかかる業務の一部についてボランティアの手助けが期待されている。そのために先日の総会の際

に環境省から説明があったように、パークボランティア増員のための養成研修が今年度に予定されている。既に設計を終えており建築・設備にかかる変更は困難と思われるが、活動に必要な設備・調度品などに関し意見があれば本会で取りまとめ、早めに環境省へ要望するのが好ましい。

また、本施設は国立公園「十和田・八甲田」の自然紹介がメインで、歴史・文化にかかるとは、十和田市が本地区に建設計画している「観光拠点施設」において紹介するなど、両施設で機能分担が図られる予定であるとの説明を受けた。

：【環境省人事異動のお知らせ】：

八甲田地区パークボランティア連絡会の皆様はじめまして。仙台市にある東北地方環境事務所から、六月一日付で七目木保護官と交代し、十和田自然保護官事務所に参加しました松山と申します。生まれも育ちも青森市で、現在青森市内に居を構えています。十和田湖畔休屋の宿舎で単身生活をしております。

パークボランティアの皆様には、日頃より植生復元をはじめとする様々な活動を通じて、十和田八幡平国立公園十和田・八甲田地区の公園管理にご尽力をいただていることをしっかりと引継ぎを受けたところで、あらためて感謝申し上げます。今後は皆様とともに十和田・八甲田地区の素晴らしい自然環境の保全と利用者サービスの提供を進めていきたいと思っております。それなりに年はいっているものの知識・経験はP.Vの皆様の足下にも及びませんので、ご指導・ご鞭撻のほどよろしくお願ひします。

： 七・八月の活動予定 :

八甲田山高山植等

盗掘防止合同パトロール

七月三日(日) 午前八時十分集合

コース：善光寺平→袖ヶ谷地→前谷地
→大谷地→善光寺平

集合場所

黒石虹の湖左側駐車場

南八甲田P.P張り作業

七月七日(木) 午前七時→午後五時半

集合場所：猿倉温泉

例年どおり体力のいる作業です。

八甲田山薬師沢P.P手直し作業

七月十五日(金)

午前八時半 酸ヶ湯IC集合

午前中で作業終了予定

オオハシゴソウ駆除作業

七月二十六日(火)

八時五十分集合(午前中終了)

集合場所：宇樽部船着き場駐車場

井戸岳植生復元作業

(資材運搬・実験区設置)

八月六日(土)

午前八時半→午後二時

集合場所：酸ヶ湯IC前

申込〆切：七月二十五日

参加申込みはP.V事務局へ

